

日本共産党

上田さち子です



2016. 10. 9号

(発行)

日本共産党市会議員

上田さち子

川添町五・十八

電・三五二二八一三

介護保険で負担増次々

「これでは国家的詐欺だ！」



安倍政権はいま、介護保険の大改悪を次々強行。昨年の要支援1・2の方々を介護サービスから外したのに続き、今後は、①要介護1・2の方の生活援助の全額自己負担化 ②ベッドや車いすなど福祉用具貸与、住宅改修も全額自己負担化 ③40歳未満の方からも介護保険料徴収等々、すさまじいばかりの給付減と負担増の計画です。すべての高齢者から保険料

を取りながら、サービスが必要な方から保険給付を取り上げるという、まさに「国家的詐欺行為」そのものです。

「これ以上の改悪許すな」と意見書採択

9月議会では、日本共産党市議団が要介護1・2の方々への生活援助や福祉用具取り上げは、ご本人の生活が成り立たなくなることや介護するご家族の負担が大きくなることから「改悪やめよ」とする、国に対する「意見書」を提案しました。これは全会一致で採択されました。

昨年からの負担増・給付減の市民への影響は？

- ・ 利用料が1割から2割負担になった人 要介護認定者約1万9千人のうち2800人
- ・ 施設入所の際の食事代や部屋代の軽減 200人が対象外に。1000人が負担額増に
- ・ 特別養護老人ホーム入所が要介護3以上に特養待機者約2100人から1600人に減少他に、要介護1・2の方は対象外に

安倍自公政権によって社会保障が切り捨てられることに、みんなで「ノー」の声を大きく広げましょう。

私のブログ「上田さち子とコーヒータイム」を更新中です。ぜひ、訪問して下さい。お待ちしております。

西宮の卸売市場再整備、こう考えます!

JR西宮駅西側、国道2号線沿いに「西宮卸売市場」があるのをご存知のことと思います。いま、老朽化したこの施設を再整備する計画が進められており、9月議会建設分科会で質疑をしました。

計画では敷地全体に卸売市場と住宅店舗ビルを配置。

「この計画では市場関係者は

西宮市として公的支援を

特に卸売市場整備には、約15億円を要し、市中銀行や政府資金などの借入れとともに、事業者は3億7500万円、のちの管理費等に月額

3000円(1㎡)も負担することになりま

西宮市議会の政務活動費

全国各地で「政務活動費」をめぐり、不正使用等で次々議員を辞職する事態。

西宮市議会では、議員報酬のほかに議員一人当たり月額12万円交付されていますが、日本共産党市議団は個人ではなく会派として受け取り管理しています。

用途は、議会ごとに「市会報告」を作成し全戸に配布、調査研究補助としての職員雇用、コピーや印刷機など事務機器のリース料などです。

議会全体では、ガソリン代や携帯電話料などは按分して政務活動費で賄えるとしていますが、日本共産党市議団は、これら経費には一切使用していません。



質疑では多くの議員から

ついて行けないのでは「ないか」と懸念の声

いうまでもなく卸売市場は、市内事業者への食材提供、産業振興や学校給食などの食育推進という重要な役割を果たしており、西宮市としても、公設市場開設者として長年責任をもってかかわってきたこと



深夜から早朝にかけて賑わう卸売市場

などを指摘し、卸売市場事業者の営業が引き続き継続可能な手法や公的支援のあり方を積極的に提案すべきと主張しました。

さくらやまなみバスで、有馬温泉へ・・・

西宮市が事業主体で運営している「さくらやまなみバス」をご存知ですか？ もともと、西宮市の南部と山口町など北部を盤滝トンネルを利用して結ぶバス路線。今は、阪急西宮北口～阪急夙川を經由し、有馬温泉や名来まで結びます。

秋の一日、このバスを利用し、ぶらりと有馬温泉まで足を延ばしてみませんか？